

# 事業概要

(平成3年度のまとめ)

京都府立図書館

# 目 次

1. 平成3年度の主な動き .....	1
2. 利用状況 .....	3
(1) 個人貸出 .....	3
(2) 個人貸出登録 .....	3
(3) 1日平均個人貸出 .....	3
(4) 地方分館団体貸出 .....	4
(5) 「図書館資料広域貸出事業」による大量貸出 .....	4
(6) 「貸出文庫事業」による大量貸出 .....	4
(7) 図書館間相互貸借 .....	5
(8) 読書相談 .....	7
(9) 複写サービス .....	7
(10) 他の図書館等の資料複写サービスの利用 .....	7
(11) 障害者の利用 .....	7
(12) 連絡協力車の運行 .....	8
3. 図書館資料 .....	9
(1) 図書 .....	9
○蔵書冊数 .....	9
○分類別冊数 .....	10
(2) 逐次刊行物 .....	11
4. 図書館の行事 .....	12
5. 沿革 .....	13
6. 経費 .....	18
7. 組織 .....	19
8. 施設の概要 .....	19
9. 利用案内 .....	20

## 1. 平成3年度の主な動き

府立図書館は、府域における中核的図書館として来館利用者の生涯学習を援助するとともに、市町村立図書館等への補完的役割をもつ広域図書館として、府内市町村と協力しながら公共図書館事業を進めている。平成3年度の開館日数は271日である。

### (蔵書数)

本年度中の資料収集については、資料費増(対前年度増 9,854 千円)もあり、寄贈を含め40,226冊を受け入れ、蔵書冊数は350,037冊となった。 < 9 頁参照 >

### (図書館協力貸出)

市町村図書館等からのリクエストによる貸出冊数は7,734冊、対前年度比143%となり、定着してきている。 < 5 頁参照 >

### (図書館資料広域貸出事業)

図書館未設置自治体に住む府民にも図書館資料の利用を図るとともに府全域における図書館活動の振興をめざして平成元年度から実施している事業である。

本年度は、南山城村、伊根町、野田川町、大宮町、網野町、久美浜町において新規実施し、既実施の10町には補充貸出を行った。

これら読書施設の利用も活発で、中には市町村立図書館の全国平均(2.4冊/1人)を上回る貸出実績をあげているところも複数ある。

平成3年度末現在16町に59,000冊の図書を貸出している。 < 4 頁参照 >

### (連絡協力車の運行)

前年度より13増の39市町村を、北部11市町1コースは月1回、他の市町村4コースは月2回の巡回を行った。

新しく開設された読書施設への指導や、約15,365冊の図書及び約7,171件の文書等の搬送を行うとともに、約300件の運営相談に応じた。

8月からは「連絡協力車だより」を毎月発行し、市町村との連携を一層強めた。 < 8 頁参照 >

### (障害者サービス)

視覚障害のある人々の図書館利用を図るために資料の対面朗読サービスを行っている。

本年度は延べ66人の利用があった。

### (読書推進講座)

府民の読書への関心を深め、自主的な生涯学習に役立てるため実施しているもので、京都府の施設開放講座の一環として位置付けられている。

本年度(第10回読書推進講座)は「明治の京都と近代化」をテーマに6回の連続講座形式で実施し、50人の受講があった。 < 12 頁参照 >

## 資料及び利用の状況

収集資料	函書 40,226 冊	蔵書冊数	本館 301,964 冊
	逐次刊行物 2,611 タイトル		中京分館 24,477 冊 地方分館 峰山 12,289 冊 宮津 11,307 冊
			計 350,037 冊
貸出状況	個人貸出	本館 35,261人 (うち児童8,391人) 86,639冊 (うち児童24,913冊)	
		中京分館 17,940人 42,584冊	
	峰山地方分館 5,492人 (うち児童2,923人) 14,953冊 (うち児童10,731冊)		
	宮津地方分館 1,713人 (うち児童1,077人) 6,009冊 (うち児童 3,930冊)		
	小計 60,406人 (うち児童12,391人) 150,185冊 (うち児童39,574冊)		
	市町村貸出	図書館資料広域貸出 16 町村 59,000 冊 (うち継続 32,000 冊)	
市町村への貸出文庫 18 市町村 24,865 冊			
市町村への協力貸出 39 市町村 44 館 (室) 7,469 冊			
小計 91,334 冊			
その他の貸出	府内学校図書館等への協力貸出 11 施設 236 冊		
	他府県図書館等への協力貸出 14 館 29 冊		
	地方分館からの団体貸出 延52 件 2,533 冊		
総貸出冊数		244,317 冊	
調査相談 (本館)	市町村図書館等から 1,183 件 その他図書館等から 472 件 個人等から 4,282 件 (計) 5,937 件 (一日平均22件)		
複写利用 (本館)	4,818 件 41,501 枚 (一日平均153枚)		
本館入館者数	106,503 人 (1日平均 393人) (開館日数 271日)		
行事参加者数	本館 50 人		
	本館 児童室 33 人		
	計 88 人		

## 2. 利用状況

### (1) 個人貸出

館名 区分	登録者数	貸出者数	貸出冊数
本館	7,384人 (うち児童 698)	35,261人 (うち児童 8,391)	86,639冊 (うち児童 24,913)
中京分館	1,201	17,940	42,584
峰山地方分館	669 (うち児童 353)	5,492 (うち児童 2,923)	14,953 (うち児童 10,731)
宮津地方分館	184 (うち児童 120)	1,713 (うち児童 1,077)	6,009 (うち児童 3,930)
計	9,438 (うち児童 1,171)	60,406 (うち児童 12,391)	150,185 (うち児童 39,574)

### (2) 個人貸出登録

館名 区分	一般	学生・生徒	児童	合計
本館	2,552人	4,134人	698人	7,384人
中京分館	967	234	—	1,201
峰山地方分館	229	87	353	669
宮津地方分館	42	22	120	184
計	3,790	4,477	1,171	9,438

### (3) 一日平均個人貸出

館名 区分	開館日数	一日平均貸出者数	一日平均貸出冊数
本館	271日	130人	314冊
中京分館	276	65	154
峰山地方分館	237	23	63
宮津地方分館	224	8	27

## (4) 地方分館団体貸出

分館名	区分	貸出件数	貸出冊数
峰山地方分館		延 9 件	785 冊 (うち児童 569)
宮津地方分館		延 43	1,748 冊 (うち児童 1,370)
計		52	2,533 冊 (うち児童 1,939)

(5) 「図書館資料広域貸出事業」による大量貸出  
(単位冊)

	継続更新分	新規一括分	補充分		継続更新分	新規一括分	補充分
宇治田原町	3,500		500	南山城村		3,000	
和東町	3,500		500	伊根町		3,000	
瑞穂町	3,500		500	野田川町		4,000	
三和町	3,500		500	大宮町		4,000	
井手町	3,000		500	網野町		4,000	
山城町	3,000		500	久美浜町		4,000	
京北町	3,000		500	計	59,000 冊		
美山町	3,000		500	元年度から新規事業として開始したもので、図書館未設置町村に一定要件が充たされれば図書を一括大量に貸出すとともに、向こう4年間は補充貸出も行う内容のもので、府民の生涯学習に役立てるため実施している。			
丹波町	3,000		500				
日吉町	3,000		500				

本年度において、本府で読書施設のない自治体はなくなった。

## (6) 「貸出文庫事業」による大量貸出

市町村名	貸出冊数	市町村名	貸出冊数
向日市	800	美山町	300
大山崎町	200	八木町	2,019
宇治市	650	瑞穂町	1,000
田辺町	1,500	福知山市	940
井手町	3,000	舞鶴市	800
宇治田原町	138	網野町	3,000
山城町	2,400	峰山町	1,000
和東町	4,360	久美浜町	1,000
南山城村	1,300	合計 (4市13町1村)	24,865
京北町	458		

(7) 図書館間相互貸借

最近の府内市町村立図書館等の整備充実と住民の資料要求の高まりにより、府立図書館の市町村立図書館に対する資料援助が求められている。当館では、昭和58年6月から図書館相互貸借を本格化させたがその定着が顕著になり、平成3年度は前年比143%となった。

(他館への協力貸出)

<含、中京分館からの協力貸出>

事 項	区 分	館(室)数	冊 数	備 考
市町立図書館等へ貸出し※		39	7,469	総問い合わせ件数 3,427件 総問い合わせ冊数 8,069冊
府立学校図書室等へ貸出し		11	236	
他府県立図書館等へ貸出し		14	29	
計		64	7,734	
前 年 度		49	5,424	

(借 受 提 供)

事 項	区 分	件 数	冊 数	備 考
市町立図書館から		13	24	
国立国会図書館から		25	39	
他府県立図書館等から		108	128	大阪府立中之島図書館 55件67冊
計		146	191	

※ 市町立図書館等への協力貸出しの内訳

市 町 村 名	貸出冊数	市 町 村 名	貸出冊数
向 日 市	232冊	園 部 町	11冊
長 岡 京 市	158	八 木 町	155
大 山 崎 町	121	丹 波 町	170
宇 治 市	207	日 吉 町	291
城 陽 市	639	瑞 穂 町	63
八 幡 市	156	和 知 町	84
久 御 山 町	36	綾 部 市	6
田 辺 町	218	福 知 山 市	37
井 手 町	799	舞 鶴 市	53
宇 治 田 原 町	402	三 和 町	108
山 城 町	427	大 江 町	65
木 津 町	521	宮 津 市	127
加 茂 町	768	伊 根 町	7
笠 置 町	63	野 田 川 町	26
和 束 町	326	峰 山 町	1
精 華 町	215	大 宮 町	5
南 山 城 村	37	網 野 町	67
京 北 町	190	久 美 浜 町	77
美 山 町	385	京 都 市	36
亀 岡 市	180	計 39市町村	7,469冊
		前年度 28市町	5,152冊

(8) 読書相談（レファレンス）

本館での読書相談は利用者の質問内容も幅広く、府内市町立図書館・読書施設からの相談も増えてきている。そのため類縁機関との相互協力がますます必要となっている。

平成3年度の相談件数は次のとおりである。

区分 事項	来館者相談		電 話	文 書	計	前年度
	資料調査	利用案内				
読書相談件数	940	1,584	3,326	87	5,937	5,842
1日平均	9.3		12.3	0.3	21.9	21.7

(9) 複写利用

利用人員	複写枚数	1日平均 利用人員	1日平均 複写枚数
4,818人	41,501枚	18人	153枚
前年度 4,586	40,874	17	153

(10) 他の図書館等の資料複写サービスの利用

区分 事項	件 数	点 数	備 考
国会図書館から	20	41	
他府県立図書館等から	2	2	
計	22	43	
前 年 度	32	50	

(11) 障害者の利用

視覚障害のある人々の図書館利用を図るため、朗読者の協力による対面朗読を実施した。

利用者 延 66人

(12) 連絡協力車の運行

京都府内の各図書館等との資料の相互貸借、情報交換、技術指導・助言、資料の収集等を行うため、下記のとおり5コースに分け、39市町村の図書館(室)及び府立図書館中京分館、宮津地方分館、峰山地方分館に月1～2回、合計108回運行した。

(ア) コース

Aコース：府立図書館 — 亀岡市立図書館 — 八木町立郷土資料館 — 園部町立園部図書館 — 日吉町ふるさと文庫 — 丹波町中央公民館 — 和知町ふれあいセンター — 瑞穂町教育委員会 — 三和町図書室 — 府立図書館

Bコース：府立図書館 — 八幡市立八幡市民図書館 — 田辺町立図書館 — 精華町立図書館 — 木津町立図書館 — 加茂町立図書館 — 和束町体験交流センター図書室 — 笠置町教育委員会 — 南山城村教育委員会 — 山城町図書室 — 府立図書館 —

Cコース：府立図書館 — 宇治市中央図書館 — 宇治田原町中央公民館 — 井手町図書室 — 城陽市立図書館 — 久御山町立図書館 — 大山崎町中央公民館 — 長岡京市図書館 — 向日市立図書館 — 府立図書館

Dコース：府立図書館 — 京北町文化センター図書室 — 美山町中央公民館 — 京都市中央図書館 — 府立中京分館 — 府立図書館

Eコース：府立図書館 — 綾部市立図書館 — 福知山市立図書館 — 大江町図書館 — 野田川町教育委員会 — 久美浜町教育委員会 — 網野町教育委員会 — 峰山町立図書館 — 府立峰山地方分館 — 大宮町教育委員会 — 伊根町教育委員会 — 宮津市立図書館 — 府立宮津地方分館 — 舞鶴市立図書館 — 府立図書館

(イ) 搬送の内訳

相互貸借 15,365冊(搬入7,867冊 搬出7,498冊)

その他 7,171件

(ウ) 運営相談 約 300件

### 3. 図書館資料

平成3年度における図書館資料は次のとおりである。

#### (1) 図 書

##### ○ 蔵 書 冊 数

館 名	区 分	平成3.4. 1 現在 蔵書数	受入冊数	内 訳			館内移動	払 出	平成4.3. 31現在 蔵書数
				講 入	寄 贈	その他			
本 館	閱 覧 課	174,429	7,763	5,482	2,083	198	+ 2	-911	181,283
	振 興 課	95,119	2,193 ※27,127	2,193 ※27,127	0	0	-1,881	-1,877	120,681
中 京 分 館		20,971	1,874	1,098	769	7	+1,879	-247	24,477
峰山地方分館		11,615	674	674	0	0	0	0	12,289
宮津地方分館		10,712	595	595	0	0	0	0	11,307
計		312,846	40,226	37,169	2,852	205	0	-3,035	350,037

※ 平成3年度図書館資料広域貸出事業

##### ○ 障害者用資料(上記蔵書数に含む)

資 料	区 分	受 入 数	平 成 4. 3. 31 現 在
テ ー プ 図 書		17点 (55巻)	558点 (1,393巻)
大 活 字 本		57冊	679冊
点 字 図 書		4タイトル (6冊)	114タイトル (643冊)

# 分 類 別 冊 数

(4. 3. 31 現在)

分 類	本 館					中京分館	百分比	峰山地方分館	百分比	宮津地方分館	百分比	合 計	百分比
	閱 覧 課	百分比	振 興 課	百分比	広域貸出事業								
	冊	%	冊	%	冊	冊	%	冊	%	冊	%	冊	%
0 総 記	7,093	3.9	534	0.9	296	1,076	4.4	108	0.9	157	1.4	9,264	2.6
1 哲学・宗教	6,643	3.7	756	1.2	750	917	3.7	172	1.4	121	1.1	9,359	2.7
2 歴史・地誌	14,418	8.0	1,903	3.0	2,559	1,991	8.1	384	3.1	296	2.6	21,551	6.2
3 社会科学	26,031	14.4	2,727	4.3	1,967	3,152	12.9	791	6.4	593	5.2	35,261	10.1
4 自然科学	9,428	5.2	1,351	2.2	1,152	1,153	4.7	218	1.8	296	2.6	13,598	3.9
5 工 業	7,760	4.3	2,972	4.7	3,280	1,172	4.8	342	2.8	572	5.1	16,098	4.6
6 産 業	4,616	2.5	775	1.2	955	444	1.8	128	1.0	160	1.4	7,078	2.0
7 芸 術	10,790	5.9	2,271	3.6	1,850	1,523	6.2	427	3.5	363	3.2	17,224	4.9
8 語 学	2,481	1.4	261	0.4	405	309	1.3	60	0.5	37	0.3	3,553	1.0
9 文 学	31,909	17.6	16,083	25.5	15,604	12,740	52.1	3,344	27.2	2,501	22.1	82,181	23.5
小 計	121,169	66.9	29,633	47.0	28,818	24,477	100.0	5,974	48.6	5,096	45.0	215,167	61.5
児 童 書	29,678	16.4	33,476	53.0	28,754		—	6,315	51.4	6,211	55.0	104,434	29.9
文 庫 整 理	2,255	1.2										2,255	0.6
旧 分 類	8,440	4.6										8,440	2.4
そ の 他	19,741	10.9										19,741	5.6
合 計	181,283	100.0	63,109	100.0	57,572	24,477	100.0	12,289	100.0	11,307	100.0	350,037	100.0

(2) 逐次刊行物

○ 平成3年度購入タイトル数

種別 館名	新聞 (官報)	雑誌	計
本館	11	133 (うち点字3)	144
中京分館	6	35	41
官津地方分館	1	4	5
峰山地方分館	1	1	2

○ 寄贈タイトル数(本館)

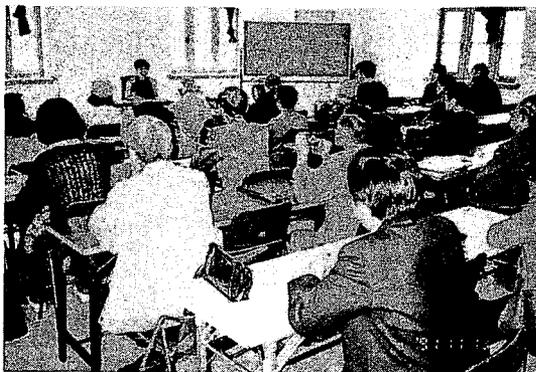
分類区分	タイトル数
図書館関係	61
学校紀要関係	396
一般雑誌・その他	1,962
計	2,419

#### 4. 図書館の行事

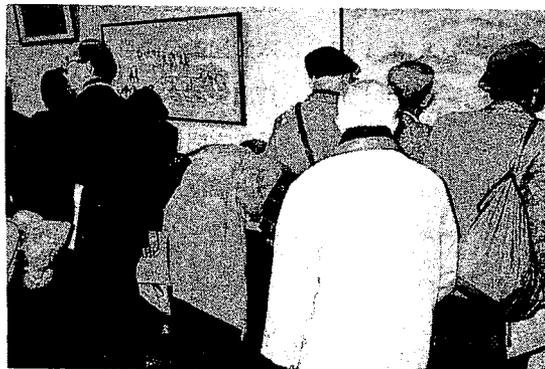
##### (1) 本館

○府民の生涯学習に資する事業として読書推進講座を開催した。

月 日	行 事 名	会 場	内 容	参加者
10. 31～ 12. 3	読書推進講座	府立図書館 他	明治の京都と近代化 — 京都の近代化をすすめた人・事業・ 政策など— 講師：京都産業大学教授 井上 満郎 京都新聞社編集委員 杉田 博明 作 家 田村 喜子	人 50



受講風景



琵琶湖疏水記念館にて

##### (2) 本館児童室

地域の子どもたちが、図書館や本に親しむ機会を設けるため楽しい行事を開催した。

会場	月 日	行 事 名	内 容	参加者
本館 児童室	4/25, 5/23, 6/27, 7/25, 8/22, 10/24, 12/19, 1/23, 2/27	おはなしの会	おはなし	人 33

## 5. 沿 革

明治 31 年 4 月	府立京都図書館御苑内創立 館長 三宅五郎三郎就任
〃 6 月	業務開始
33 年	夜間開館開始 館長 原田千之助異動、中道貫一館長に就任
36 年 10 月	巡回図書館（貸出文庫）制度開始
37 年 3 月	湯浅吉郎館長に就任
38 年 4 月	児童室開設
39 年 6 月	館外貸与規則制定告示
〃 11 月	新館起工式
42 年 2 月	新館竣工
〃 3 月	京都府立京都図書館規則告示
〃 4 月	新館開館
大正 5 年 5 月	湯浅吉郎館長退職
〃 10 月	北島貞頭館長に就任
8 年 1 月	本館図書分類目録編纂に着手
11 年 4 月	貸出文庫を増設
14 年 3 月	児童室閉鎖
昭和 3 年 3 月	帯出規程告示
〃 4 月	個人貸出実施
〃 6 月	和漢図書分類目録 分類表 1 2 冊作製
9 年 10 月	京都府中央図書館に指定
15 年 11 月	北島貞頭館長退職 内藤乾吉館長に就任
16 年 5 月	児童室復活開室
22 年 7 月	内藤乾吉館長退職 西村精一館長に就任
〃 8 月	館外貸出廃止
23 年 4 月	児童室を元貴賓室に移転
〃 9 月	読書ルーム開設（河原町丸善京都店地下）
24 年 4 月	読書相談開始
〃 6 月	河原町分館開館（河原町丸善京都店地下）
25 年 2 月	伏見分館開館（伏見信用金庫 2 階）
〃 3 月	巡回図書館（貸出文庫）廃止

- 昭和 25 年 6 月 宮津地方分館開館（宮津町役場内）
- 〃 7 月 綾部地方分館（綾部市立図書館内）及び  
峰山地方分館（丹後地方教育局内）開館
- 〃 8 月 学生自由閲覧室新設
- 〃 11 月 京都府立図書館設置条例公布（条例第 62 号）
- 26 年 4 月 上京分館開館（北区紫郊会館内）
- 〃 9 月 本館大閲覧室屋根修理着工 休館
- 〃 10 月 本館蔵書一部知恩院倉庫に別置
- 〃 11 月 本館大閲覧室安全開架式を実施
- 〃 12 月 本館新体制で開館
- 27 年 6 月 本館読書相談係設置
- 〃 7 月 園部地方分館（園部町立図書館内）  
北桑田地方分館（京北町下中）及び  
木津地方分館（旧役場内）開館
- 28 年 4 月 宮津地方分館市立図書館内に移転  
本館 月曜日休館を実施
- 29 年 2 月 伏見分館新築工事着工
- 〃 7 月 木津地方分館（木津小学校内）に移転  
伏見分館庁舎竣工移転
- 〃 9 月 京都府立図書館「善本目録」作製
- 30 年 6 月 峰山地方分館移転（丹波公民館内）
- 〃 9 月 青年学級文庫実施
- 31 年 5 月 上京分館移転（桜谷文庫内）
- 〃 9 月 河原町分館閉館
- 32 年 6 月 中京分館（河原町分館改称）開館（烏丸庁舎内）
- 〃 10 月 宮津地方分館移転（労働セツルメント内）
- 35 年 10 月 中京分館館外貸出実施
- 37 年 9 月 峰山地方分館移転（丹波小学校内）
- 38 年 3 月 本館読書相談係・学生自習閲覧室・貸出文庫閉鎖  
蔵書の一部を府立総合資料館へ移管
- 〃 5 月 木津地方分館移転（町民センター内）
- 〃 7 月 綾部地方分館移転（市民センター内）
- 〃 10 月 西村精一館長転出（京都府立総合資料館長へ）  
相馬利雄館長に就任

- 昭和 38 年 11 月 本館 日曜・土曜午後・夜間を休館
- 〃 12 月 児童室 土・日曜休室
- 39 年 1 月 本館外装改修工事
- 〃 5 月 本館夜間・土曜午後再開（9 時迄） 貸出室設置  
児童室館外貸出実施 土曜日開室  
宮津地方分館移転（宮津市立図書館内）  
伏見分館館外貸出実施
- 〃 7 月 市内分館 日曜日休館を実施
- 40 年 1 月 中京分館仮移転（京一商同窓会館）
- 〃 7 月 児童室に母親文庫設置
- 〃 9 月 府教育委員会基本規則一部改正  
教育庁係等設置規程一部改正により図書館に課制実施
- 〃 11 月 中京分館移転（京都府中京庁舎内）
- 41 年 9 月 綾部地方分館閉館
- 〃 11 月 園部地方分館閉館  
自動車文庫命名式（蟠川知事「あゆみ号」と命名） 移動図書館事業開始
- 42 年 7 月 本館修繕工事
- 〃 9 月 貸出室移転再開
- 44 年 12 月 本館夜間閉館時間（7 時）に変更
- 45 年 8 月 相馬利雄館長退職、荒尾利就館長事務取扱就任・転出  
岩崎彰之助館長就任
- 46 年 8 月 宮津地方分館 宮津市立図書館内に移転  
本館貸出室の図書を閲覧室に統合 第 2 閲覧室開室 貸出方式をブラウ  
ン方式に切替
- 47 年 4 月 岩崎彰之助館長転出 吉川博明館長就任
- 48 年 4 月 上京分館館外貸出実施
- 〃 6 月 吉川博明館長転出 庄林二三雄館長就任
- 49 年 4 月 庄林二三雄館長退職 宮本英男館長就任
- 50 年 3 月 木津地方分館閉館  
身体障害者用 便所・スロープ新設  
宮本英男館長退職
- 〃 4 月 布村忠雄館長就任
- 〃 5 月 本館（閲覧室・中央カウンター・新聞雑誌室開設）内装工事  
本館閲覧室を完全開架式に切替

- 昭和 51 年 4 月 本館閲覧用目録作成に着手
- 〃 5 月 上京分館閉館（51.5.8）
- 〃 7 月 児童室改修工事
- 53 年 3 月 本館改修工事（外装・屋根葺替・玄関・防災設備）  
本館閲覧用目録整備完了
- 54 年 3 月 本館書庫の改修工事
- 〃 4 月 国会図書館からの図書貸出制度発足  
本館自習室を閉鎖
- 〃 7 月 本館・伏見分館の冷暖房工事完了
- 〃 8 月 北桑田地方分館仮移転（京北農業協同組合弓削支所内）
- 〃 11 月 自動車文庫「あゆみ号」の更新  
「専門情報機関要覧」刊行
- 55 年 3 月 北桑田地方分館閉館（55.3.31）
- 〃 4 月 布村忠雄館長転出 長谷川啓司館長就任  
峰山地方分館峰山町中央公民館内に移転
- 56 年 4 月 長谷川啓司館長転出 浜辺一彦館長就任
- 〃 9 月 移動図書館用電動集密書架設置
- 〃 12 月 伏見分館改修工事
- 57 年 4 月 伏見分館宿日直を廃止し警備会社に委託
- 〃 7 月 障害者サービス（対面朗読）実施
- 58 年 2 月 生涯教育推進事業として読書推進講座実施
- 〃 3 月 「京都府の公共図書館」刊行  
伏見分館 ブックポスト設置
- 〃 6 月 図書館協力貸出本格実施
- 〃 7 月 新着図書案内発行
- 59 年 12 月 連絡協力車試験的運行開始（2 コース）
- 60 年 7 月 国立国会図書館とのオンライン利用実験実施
- 61 年 8 月 京都府教育委員会教育長から「生涯学習社会を展望する京都府の図書館のあり方」を京都府社会教育委員会議へ諮問
- 〃 12 月 昭和 61 年度全国公共図書館参考事務研究集会開催  
12 月 4 日～5 日 会場 京都堀川会館
- 62 年 10 月 国立国会図書館とオンライン実施  
伏見分館サービス終了（62.10.31） 伏見分館廃止（63.3.31）
- 63 年 3 月 「京都府の公共図書館 1987 年度」刊行

- 平成元年 7 月 浜辺一彦館長死去、上田将館長就任（本庁指導部長兼任）
- 〃 9 月 上田将館長退任、林芳男館長就任
- 〃 10 月 図書館資料広域貸出事業開始
- 〃 〃 「京都府公共図書館等所蔵雑誌・新聞総合目録」京都府図書館等連絡協議会  
と共同刊行
- 2年 3 月 京都華頂ライオネスクラブから公用車（ステーションワゴン）の寄贈  
〃 「点字・録音図書目録（点字版）」刊行
- 2年 4 月 連絡協力車事業本格実施
- 2年 12 月 移動図書館事業終了
- 3年 3 月 本館模様替内装工事（受付カウンター、新聞雑誌室、休憩室、ロッカー室、  
点字コーナー配置換）
- 3年 4 月 ロッカーを自主管理方式に  
機構改革により本館は4課組織に
- 3年 6 月 マイクロリーダープリンター、サービス開始
- 3年 8 月 「連絡協力車だより」発刊
- 4年 4 月 林芳男館長退任、柴田實館長就任

## 6. 経 費

平成3年度における経費は、次のとおりである。

科目	事 項	金 額	比 率	備 考	
図書館費	人 件 費	284,101千円	76.5%		
	図書館資料費	52,064	14.0		
		図 書	50,054	13.5	○広域振興事業図書費 29,700千円
		定期刊行物	2,010	0.5	
	その他経費	32,761	8.8		
	計	368,926	99.4		
総社会教育費	生涯教育推進費	500	0.1	読書推進講座 300千円 そ の 他 200千円	
事務局費	図書館維持管理費	1,887	0.5	閲覧者用休憩室冷暖房設備工事 618千円 そ の 他	
合 計		371,313	100.0		

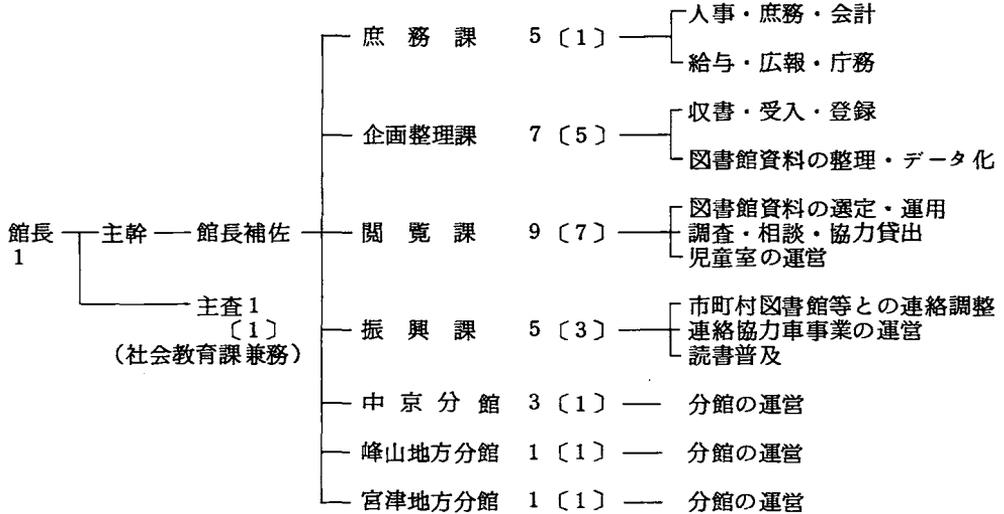
### 館 別 図 書 館 資 料 費 内 訳

区 分	図 書 費	定期刊行物費	計
本 館	17,564千円 (マイクロ 1,854千円を含む)	1,426千円	18,990千円
中 京 分 館	1,290	498	1,788
地 方 分 館 等	1,500	86	1,586
広 域 振 興 事 業	29,700	—	29,700
計	50,054	2,010	52,064

## 7. 組 織

平成3年度の職員は、館長以下事務職員31名、技術職員2名、計33名（司書有資格者20名）である。組織を図示すると次のとおりである。（注〔 〕内は司書数）

（4.4.17現在）



## 8. 施設の概要（4.4.1現在）

館名	施設の概要	館名	施設の概要
本館 (明治31年) 4月	敷地 3,745.12㎡	峰山地方分館 (昭和25年) 7月	専有面積 57.00㎡
	建築面積 1,273.60㎡		構造 鉄筋コンクリート3階建 (峰山町公民館)
	延建物 2,655.70㎡		建築年 昭和55年
	構造 木造レンガ造3階建		庁舎の有 峰山町
	建築年 明治42年		
	収容 閲覧室 68席 新聞雑誌室 20席 児童室 20席		
中京分館 (昭和24年) 6月	専有面積 158.00㎡	宮津地方分館 (昭和25年) 6月	専有面積 52.95㎡
	構造 鉄筋コンクリート造 (府中京庁舎2階)		構造 鉄筋コンクリート2階建 (宮津市立図書館内)
	建築年 昭和40年		建築年 昭和46年
	収容 閲覧 22席		庁舎の有 宮津市

## 9. 利用案内

### (1) 所在地一覧

館名	所在地	電話	郵便番号
本館	京都市左京区岡崎成勝寺町9	771-0069 (代)	606
中京分館	京都市中京区富小路二条上ル	211 - 5728	604
峰山地方分館	中郡峰山町字杉谷	0772-62-5100	627
宮津地方分館	宮津市鶴賀	0772-22-2730	626

### (2) 開館時間

館名		開館時間	
本館	閲覧室 新聞雑誌室	月～土	9.30～19.00
	児童室	月～土	13.00～17.00
市内分館	中京	月～土	12.00～18.00
地方分館	峰山・宮津	月～金 (但し月1回 月曜休)	9.00～17.00
		土(月2回)	9.00～12.00

### (3) 休館日

- 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- 日曜日
- 1月2日から同月4日まで及び12月27日から同月31日まで
- 毎月の月末日
- 特別整理期間（特に館長の定める期間）

事業概要（平成3年度のまとめ）

平成4年（1992）7月1日発行

発行者 京都府立図書館

〒606 京都市左京区岡崎成勝寺町9

TEL（075）771-0069（代）

FAX（075）771-2743

印刷 株式会社 大気堂

TEL（075）361-2321